



学校法人 上智学院

上智福岡中学高等学校同窓会

泰星会



30号表紙は30期卒業アルバムからの抜粋です

CONTENTS

- ◆ 会長挨拶
- ◆ 校長挨拶
- ◆ 元校長 山頭原太郎神父の100歳お祝い
- ◆ 第40回 イエズ会同窓会連絡会 (JJHAF) 会議
- ◆ 上智福岡カンボジアスタディツアー
「with Others」を目指して
- ◆ ご寄付のお礼
- ◆ 2025年度大学入試 合格者数一覧
- ◆ 同窓会の役員一覧

- ◆ 令和6年度 事業報告
- ◆ 令和7年度 事業計画(案)
- ◆ 令和6年度 決算書
- ◆ 令和7年度 予算書(案)
- ◆ 第3回イエズス会姉妹校同窓会共同イベント報告
- ◆ 第22回泰星会関東支部同窓会報告
- ◆ 第9回泰星会関西支部同窓会報告
- ◆ 41期 小池昌洋さんが東京海上ホールディングス株式会社代表取締役社長にご就任されました。
- ◆ 同窓会会費納入のお願い

- ◆ 同窓会会費納入状況
- ◆ 上智福岡中学高等学校同窓会(泰星会)開催のお知らせ
- ◆ LINE QRコードのご案内
- ◆ 関東支部総会・懇親会のお知らせ
- ◆ 関西支部総会・懇親会のお知らせ
- ◆ 上智福岡泰星会ゴルフコンペ
- ◆ 蹴星会活動報告書

第30号

発行元 上智福岡中学高等学校
同窓会事務局
〒810-0032
福岡市中央区糠国1-10-10
TEL : 092-715-9094
FAX : 092-715-9095
制 作 三栄印刷株式会社



会長挨拶 中島 幸男

紫陽花が色鮮やかに咲く季節となりました。同窓生の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃から、同窓会の運営にご理解ご支援を賜りまして、心より感謝申し上げます。

2024年を顧みますと、パリオリンピック・パラリンピックが開催され若い力が躍動しメダルラッシュに沸きました。大リーグでは大谷翔平選手の活躍がマスコミの話題になり、また大いに世間を賑わせました。一方国内では、新年早々に能登半島地震が発生し多大な被害を被りました。インフラの復旧は充分でなく、生活基盤も成り立っていない上に追い打ちをかけるように、9月には豪雨に見舞われ更なる大打撃を受けました。災害が一度発生すると復興に時間を要し、生活環境は厳しくなるばかりです。改めて天災の脅威を感じ、過去の震災を教訓にして備えることが重要だと感じます。早期の復興を願うばかりです。

2025年も半ばを迎えましたが、国民の政治不信は依然として根強く、また国際的にも問題視されている、IT機器の活用が社会生活環境に大きな影響を及ぼし、経済の低迷など社会的な分断が表面化しているのではないかと感じています。今年こそは激動する世界の荒波に飲み込まれず、平和と民主主義を立て直すときではないでしょうか。8月には戦後80年を迎えます。我が国の周辺でも、ロシアによるウクライナ侵略・北朝鮮によるミサイル開発・中国と台湾の緊張・中東の紛争など国際秩序は揺らぎ、一段と緊張の度合いが高まっています。いつになったら地域紛争、戦争は終わるのでしょうか。国際秩序が崩壊しないことを願っています。

さて、本年度は76期生154名を同窓生として迎え入れました。76期生はコロナ禍で高校生活を過ごしましたが、コロナ禍の影響で充実した学校生活ではなかったにせよ、ある意味貴重な体験をしたと思います。このことを、これからの人生に教訓として生かしてください。新たな可能性に向け、希望を胸に皆さんにはそれぞれしっかりとした目標設定があると思いますが、私のメッセージとして、この言葉を贈ります。「例えどのような立場に置かれても『日ごろの行動が公正で、正直、弱者を擁護する人』として人生を送ってください。」皆さんは、そのような行動ができる方々です。数多の先輩方も皆さんの人生を見守っています。また同窓生の皆様、新しい仲間として76期生をよろしくお願い致します。

末筆となりましたが、同窓会の活動として発展途上国の教育支援は非常に大切だと思いますので、上智福岡の生徒活動支援と共に、東ティモールの教育援助を続けてまいりたいと思います。同窓生の皆様どうぞご協力宜しくお願いします。

今年も9月に総会を開催いたしますので、同窓生の皆様多数のご参加を心よりお待ちしております。



校長挨拶 上智福岡中学高等学校・校長 船橋 巖

輝国の丘の緑豊かな学園は今日も生徒たちの明るく元気な声で溢れています。同窓会の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

今年度は桜の咲く中4月8日に入学式が行われ、82期生146名が李聖一神父の祝福と今年度就任された上智大学杉村美紀新学長の祝辞をいただき皆様の後輩となりました。中1は翌日

から唐津でのオリエンテーション合宿、4月25日の中学遠足は中1が吉野ヶ里遺跡、中2はスペースLABO北九州市科学館、中3はキッザニアに行きました。5月31日の体育祭、6月中旬の期末考査を終えると、7月18日が終業式です。夏休み中には中2は九重でのサマーキャンプ、中3は上智大学英語学科の学生21名による3日間のサマーティーチングプログラムで英語を学びます。また高校生14名がカンボジアスタディに行きます。8月25日から始まる2学期には9月6日に保護者が生徒に人生を語るキャリアデー、9月25日から5日間アジア太平洋地域のイエズス会高校生フォーラム(Ignatian Student Leadership Forum)がフィリピンのアテネオ・デ・イロイロ校で開催され、本校からは高1男女各2名が参加します。10月18日には文化祭がごぞいます。定期考査は9月末と11月末にごぞいます。11月には中3はマニラへ語学研修に行き、12月23日にクリスマス式典をして2学期を締めくくります。年末年始には男女各7名ずつが釜ヶ崎炊き出しに出かけます。1月8日に3学期が始まると、翌週の1月13日に中学入試を迎えます。1月末には高2は東京へ修学旅行、2月の金曜日の夜は中高問わず大勢が大名町教会に集まり炊き出しボランティアを行います。2月中旬に学年末考査があり、2月末の予餞会のあと3月2日に卒業式を行い、3月19日の終業式で一年が終わります。

皆様が在学されていたころと異なるところもあることでしょう。私は1985年42期生が入学した年に本校に赴任しました。以来40年変わらないようでいて、少しずつ学校も変わっております。中でも変わったのは、40年前には10名を超えるイエズス会の神父がおられ教壇に立って育ててくださったFor Others, With Othersの精神を今は教師一丸となって育てている点でございます。これまで人生をかけて奉職してくださった多くの神父様、先生方のご恩を忘れず、ここ福岡の地で1932年から続く伝統あるカトリック学校として、これからも卒業生の皆様のお力添えを頂戴しながら、進んで他者のために生きる人を育ててまいります。どうぞ今後とも母校への一層のご支援とご協力をよろしくお願い致します。

元校長 山頭原太郎神父の100歳お祝い

「人生 100 年時代」と言われ始めて久しいが、内 12% の男性の中に、我が福岡教区の司祭がいる。ミカエル山頭原太郎神父、1924 年 9 月 20 日生まれ、100 歳！紀寿を祝う記念感謝ミサが 9 月 22 日（日）、ヨゼフ・アベイヤ司教（福岡教区長）主司式のもと久留米教会にて捧げられた。ミサには、山頭神父が泰星高校（現上智福岡高校）で教鞭を執っていた時の教え子でもあった森山信三司教（大分教区長）も駆けつけ、他司祭 12 人による共同司式で、信徒も午前中の主日のミサに参加したのち、多くの教会から集まり 200 人が聖堂を埋めた。

アベイヤ司教が、山頭神父の 70 年以上にわたる奉仕への感謝とその業績を讃えて始まったミサ。「優しい司教さまが、『説教は山頭神父様で』と残酷なことを仰ったんです」といつもと変わらずユーモアを交えて話す山頭神父は、「人に支えられてしか生きられないようになってやっと横着だった自身を恥じ、今は心から感謝しています。学校畑で司祭としての奉仕は少なく失敗ばかり。今はミサが出来る喜びを感じ、皆さんのために祈り続けます」と話した。



第40回 イエズス会校同窓会連絡会（JJHAF）会議

幹事校の栄光学園同窓会会長 河原光博氏の開会あいさつに続き各校同窓会出席者の自己紹介を行い各校の近況報告を行いました。

2024 年 11 月 23 日（土曜日）14：00～17：00
上智大学 2 号館 509 号室
六甲伯友会・広島学院翠友会・上智福岡泰星会・
栄光学院同窓会

◎栄光学園同窓会

今年度の課題として同窓会管理実務の整流化、会員情報のアップデートと利活用会費徴収に係る作業負担軽減に於いて原則「口座引落」と付随的に「銀行振込」としている。

◎六甲伯友会

同窓会と学校の連携で、学校からの要請により来年度から募金制度を創設し学校との関係の強化、在校生のニューヨーク研修では昨年度から OB 交流を開始し、3 年前から高 1 の生徒の OB 職場訪問の実施。会費は、卒業時に終身会費として徴収。

◎広島学院翠友会

新校舎建築のための寄付の募集開始。会員向けレターに QR コードを記載し会員情報更新を促し、会費徴収をコンビニ決済・スマホ決済の導入により納入率向上

◎上智福岡泰星会

学校及び東チモールへの寄付。会費徴収に関しましては、納入率アップを目指し日夜努力の日々。本年度は、イエズス会校同窓会連絡会（JJHAF）会議の幹事校として 10 月 18 日（土曜日）上智福岡中学校・高等学校にて開催いたします。



上智福岡カンボジアスタディツアー「“With Others”を目指して」

上智福岡カンボジアスタディツアーは2015年からスタートし、新型コロナの拡大による2年の中止を挟んで、今年で11年目の実施となります。毎年7月終わりに実施するこのツアーでは、高校1年生と2年生が対象になります。

このツアーはカトリック教会に属する国際協力NGO、JLMMの協力を得て実施しています。JLMMは1981年に設立され、「共に生きる」という精神を掲げ、主にアジア・太平洋地域にカトリックの信徒宣教者を派遣してきた団体です。JLMMの活動場所に足を運び、カンボジアの人々との出会いや、現地の食、文化、歴史を直に触れることで、本校の校訓“For Others, with Others”の実践を考える機会としています。



カンボジアでは1970年から1993年まで約20年間の内戦で70万人から300万人とも言われる人々が殺害されたとされます。内戦終結から30年以上が過ぎ、日本を含む多くの国から支援を受けカンボジアは復興してきました。しかし現実では特に都市部では貧富の差を広げる結果となっています。

JLMMは1992年からカンボジアに宣教者を派遣し、現地の人々、特に貧しい地域に住む人々と共に生き、彼らと共に課題に向き合い、歩んできました。首都プノンペンでは郊外にあるステンミエンチャイ地区で主に貧しい人々の生活支援として、衛生教育、託児所、子どもたちの識字教育、賃金創出プログラムなどを実施しています。

ステンミエンチャイ地区はプノンペンの市内で回収されたごみが集まってくるごみ集積場のすぐ横にある村でした。そこに住む人々はこのごみ集積場に集められたゴミの中から、プラスチックやペットボトル、鉄くずなど、リサイクルできるものを拾い、それ売って生計を立てています。2009年にこの集積場は許容量を超えたため閉鎖されましたが、当時からそこで働いていた人々がいまだにこの地区にとどまり、現在は別の地区に作られたごみ集積場にゴミ拾いに行き生活しています。ここに住む人々の多くはもともと地方の農村に住んでいましたが、貧困や借金のため生活ができなくなり、土地や家売り、都市部に仕事を求めて出てきた人々です。しかし内戦時代を生きた世代の人々は教育を受ける機会もなく、読み書き計算ができないためまともな仕事に就くことができず、ゴミを拾って生活しています。またそこに住む子どもたちは労働力とみなされ、学校に行かずゴミ拾いを手伝っている状況です。

ここで生徒たちは現地スタッフからこの村の現状やJLMMのプログラムの概要を聞き、子どもたちとの交流や、以前ごみ集積場だった場所の見学、またそこに住む方のお家訪問などを行っています。現地の子供たちは初対面でも臆することなく、言葉も通じない生徒たちに、体当たりで向かってきます。生徒たちはへとへとになるまで子どもたちと遊んでいます。

生徒たちの多くは、貧しい状況にあっても、笑顔で自分たちを迎えてくれる子どもたちとの関わりの中で、本当の豊かさや幸せとは何かを考えるようになっていきます。

カンボジアのスタディツアーではこのステンミエンチャイ以外にも、東南アジア最大の湖トンレサップ湖に浮かぶ水上村や、昨年度は障がいを持った子どもたちが共同生活をするバタンパンの施設、ラパロマなどを訪問しました。





トンレサップ湖には水上村として大小150を超える集落があると言われます。そこに住む人々の多くはベトナム人で、メコン川水系を辿って水産資源の豊かなトンレサップ湖に来た人々が湖上で生活をしています。カンボジア国籍を持たない彼らはカンボジア国内での居住は許されていません。湖で漁をし、それを売って生計を立てていますが、言葉や立場の問題から、その生活も決して豊かとはいえない状況です。近年、カンボジア政府がこの水上村の縮小を推し進め、だんだんと水上村に住む人が減ってきているとも言われます。生活環境や衛生面でも日本では考えられない状況であり、目の当たりにした生徒は大きな衝撃を受けます。そしてここでも子どもたちは笑顔で私たちを受け入れてくれます。環境の過酷さと子どもたちの屈託のなさのギャップが特に印象的です。

また昨年度訪問したバットンパンのラパロマでは、生徒の一人が地雷の爆風に巻き込まれて半身にやけどを負った女の子と仲良くなりました。日本からの来訪者である我々を優しく迎え入れ、なかなか言葉は伝わらないけれども、身振り手振り、あるいはスマホのアプリも使い、仲良くなりました。ふとした時に彼女の背景を聞くと、その子の障がいは地雷によるものだと話してくれました。郊外の村で生活していたその子は友達と遊んでいて地雷の爆発に巻き込まれたそうです。彼女と一緒にいた友達は同じ地雷によって亡くなってしまった。また彼女自身やけどと共に障がいがあり、家族と住むことはできず、ラパロマに来たとのことでした。短い時間の関わりではありましたが、仲良くなった生徒は、そんな過去があったにもかかわらず、笑顔で自分たちを迎え入れ、優しく接してくれた女の子との関わりに心動かされたようでした。



上智福岡のカンボジアツアーでは実際にカンボジアに足を運び、そこに住む人々と出会い、関わっていくことを通して、世界の問題を自分事として受け止めることができるようになってほしいと思います。それぞれの場所での出会いを通して、戦争や貧困の問題を他人事ではなく、わが身のこととして受け止めていくことができるようになってほしい。そんな願いを込めたツアーです。

このツアーに参加した生徒たちは、10月の上智福岡文化祭にて毎年カンボジアの企画を出展、ツアーの報告やカンボジアの物品販売をしています。参加した生徒たちの生の声をお聞きになりたい方はぜひ上智福岡文化祭にお越しください。次の10年もさらに魅力的なカンボジアツアーが実施できるよう応援いただくと幸いです。

カンボジアスタディツアー担当 朝井大輔（宗教科）



ご寄付のお礼

東ティモール・聖イグナチオ学院 浦 善孝 2025年1月12日

上智福岡中学校高等学校の同窓会泰星会会長中島幸男様をはじめ、会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。この度は聖イグナチオ学院基金宛に寛大なご寄付(2024年8月8日付、400,000円)をいただきましたこと心から感謝しお礼申し上げます。ありがとうございます。

東ティモールの聖イグナチオ学院(Coégio de Santo Inácio de Loiola/中学校高等学校)は今年2025年に創立13周年目を迎え、この1月には13期生が入学してきました。これまで皆様からいただいたご協力に心からお礼申し上げます。また昨年暮れ12月(2024年)には7期生151名が卒業いたしました。その内16名が奨学生でした。この学年の奨学生たちのグループは比較的成功したグループでした。奨学生たちの中途退学者も少なく、学校活動に積極的に参加したり生徒会メンバーになったりした奨学生たちもいました。その内4名の奨学生たちは首都ディリからの生徒でした。父親が職場の事故で亡くなったり、親類宅を頼って山奥から出てきたけれども世話をしてくれている叔父さんが亡くなったりした生徒たちがいました。またインドネシア統治時代父親がインドネシアの軍人だったために、父親が東ティモールで生活できないという奨学生もいました。このように皆様からの経済的ご支援を受けて、後発開発途上国でイエズス会学校が提供する質の高い教育を、経済的貧困が理由で本来ならば通学できない生徒たちが受けることが可能になりました。

2023年から、聖イグナチオ学院は比較豊かな生徒の家庭に対して学費に追加してご寄付を学校に納付してもらえるように呼びかけをはじめました。2024年は学校年間予算の6%が、生徒の家庭からのご寄付で賄われましたし、給与水準が低い教職員に特別手当も支給できました。2025年も引き続き在校生の家庭に学校宛の寄付呼びかけを続けています。

このように東ティモールの比較裕福な家庭が子どもたちをこぞって入学させたい学校に聖イグナチオ学院はなりましたが、そのような学校で貧しい家庭からの生徒たちが一緒に学んでいる事実は、国際社会がSDGs no.4やESDにて提唱するインクルーシブ教育(包括的教育)が本校で実現されていることを示しています。同時に、豊かな家庭からの生徒たちが、私たちの学校が皆様方の協力を得て、どのように貧しい家庭からの生徒たちを世話をしているか見て将来の生き方を学んでもらいたいと思っています。

皆様に神様の祝福が豊かにありますよう、お祈りいたします。お元気にお過ごしください。

浦 善孝

■ご寄付の用途についてのご報告■

(第11回) 2025年1月10日現在 /p38

これまでに聖イグナチオ学院基金宛にいただいたご寄付は下記の通り使わせていただきました。あるいは、今後下記の目的で使わせていただく予定です。多くの方々からのご寄付を合わせて一つの目的に使わせて頂いたり、ご寄付を複数の目的に使わせていただいたりすると、厳格に金額と用途をご報告することができないこともあります。

不明な点がございましたら、お問合せ頂ければお答えさせていただきます。ありがとうございます。

	BKNO	基金口座への入金日	ご寄付の金額	ご寄付の用途	備考
1	37	2013年01月28日	¥250,000-	奨学金基金へ入金	奨学金として使用済 2015年8月14日送金
2	90	2013年11月29日	¥250,000-	建築基金として使用済	2014/05/08 東ティモール地区会計室へ送金
3	263	2015年01月23日	¥250,000-	奨学金基金 2020	この目的で使わせていただきました
4	391	2016年02月19日	¥250,000-	奨学金基金 2020	この目的で使わせていただきました
5	705	2018年03月26日	¥150,000-	奨学金基金 2020	この目的で使わせていただきました
6	797	2019年02月12日	¥150,000-	奨学金基金 2020	この目的で使わせていただきました
	865	2019年07月05日	¥200,000-	奨学金基金 2021	この目的で使わせていただきました
7	1038	2020年08月19日	¥200,000-	奨学金基金 2021	この目的で使わせていただきました
8	1241	2021年10月08日	¥400,000-	2022年奨学金	この目的で使わせていただきました
9	1450	2022年08月13日	¥400,000-	奨学金基金 2023	この目的で使わせていただきました
10	1579	2023年05月08日	¥400,000-	奨学金基金 2023	この目的で使わせていただきました
11	1795	2024年08月08日	¥400,000-	奨学金基金	左記の目的で利用予定です。

↑現金でご寄付を託していただいた方は、当方で基金の口座へ入金させていただいた期日を記載しています
聖イグナチオ学院基金 現地世話人 浦 善孝

2025年度大学入試合格者数・進路 一覧

2025/3/31現在

[国公立大学]

大 学 名	合格	現役
(国立大学)		
東京大学	2	2
大阪大学	1	1
九州大学	6	2
東京海洋大学	1	0
九州工業大学	3	2
山口大学	1	1
佐賀大学	1	1
長崎大学	2	1
熊本大学	4	4
大分大学	2	1
鹿児島大学	3	3
琉球大学	1	1
国立大学 計	27	19
(公立大学)		
国際教養大学	1	1
公立大学 計	1	1
国公立大学 総計	28	20

[文部科学省所管外 大学校]

大 学 校 名	合格	現役
防衛医科大学校		
医学科(一次)	1	1
看護学科(一次)	2	2
防衛大学校		
理工学専攻	1	1
理工学専攻(一次)	15	15
海上保安学校	2	1
大学校 総計	21	20

[私立大学]

大 学 名	合格	現役
上智大学	26	26
早稲田大学	5	5 (5)
慶応義塾大学	3	3 (4)
東京理科大学	5	4
明治大学	7	6 (7)
青山学院大学	4	3 (4)
立教大学	2	2 (0)
中央大学	5	5 (7)
法政大学	1	0 (1)
学習院大学	1	1
関西学院大学	11	9 (9)
同志社大学	5	5 (1)
立命館大学	7	5 (10)
近畿大学	7	1 (7)
京都産業大学	4	0
西南学院大学	12	12 (12)
福岡大学	36	31 (48)

() …サンデー毎日掲載数

大 学 名	合格	現役
日本大学	3	1
東洋大学	7	7
駒澤大学	6	4
芝浦工業大学	1	1
東海大学	1	1
成蹊大学	1	1
大東文化大学	1	1
明治学院大学	3	3
工学院大学	1	1
順天堂大学	3	2
桜美林大学	3	3
國學院大学	1	1
帝京大学	2	2
武蔵野大学	1	1
専修大学	2	0
鎌倉女子大学	3	3
鎌倉女子短期大学	1	1
デジタルハリウッド大学	1	1
国際医療福祉大学	3	3
日本獣医生命科学大学	4	4
学習院女子大学	1	0
大妻女子大学	1	0
女子美術大学	1	0
立正大学	1	1
文教大学	1	1
白百合女子大学	1	1
東京女子大学	2	1
東京情報大学	1	1
東京農業大学	6	4
東京都市大学	1	0
多摩美術大学	1	0
女子美術大学	1	0
麻布大学	1	1
南山大学	2	2
名古屋学芸大学	2	2
金沢医科大学	1	0
京都外国語大学	3	3
関西外国語大学	3	3
岡山理科大学	3	3
産業医科大学	2	2
西南女学院大学	2	2
日本赤十字九州国際看護大学	1	1
九州産業大学	12	9
純真学園大学	2	2
筑紫女学園大学	2	0
中村学園大学	1	1
福岡国際医療大学	2	2
福岡工業大学	9	5
福岡歯科大学	2	2
福岡看護大学	1	1
福岡女学院大学	3	3
福岡女学院看護大学	1	1
第一薬科大学	2	2
久留米大学	2	2
西九州大学	1	1
立命館アジア太平洋大学	1	1
長崎国際大学	1	1
崇城大学	1	0
私立大学 総計	270	220

[医学部医学科]

大 学 名	合格	現役
福岡大学	1	0
金沢医科大学	1	0
ユニカミラス大学(イタリア)	1	1
国立カレル大学医学部(チェコ)	1	1
国立マサリック大学医学部(チェコ)	1	1
医学科 総計	5	3

[歯学部]

大 学 名	合格	現役
九州大学	1	0
福岡歯科大学	2	2
歯学部 総計	3	2

[獣医学部獣医学科]

大 学 名	合格	現役
日本獣医生命科学大学	1	1
岡山理科大学	1	1
獣医学科 総計	2	2

[薬学部]

大 学 名	合格	現役
熊本大学	1	1
福岡大学	1	1
崇城大学	1	0
長崎国際大学	1	1
第一薬科大学	1	1
薬学部 総計	5	4

[看護学部]

大 学 名	合格	現役
大分大学	1	1
順天堂大学	2	2
国際医療福祉大学	1	1
産業医科大学	2	2
日本赤十字九州国際看護大学	1	1
久留米大学	1	1
福岡看護大学	1	1
福岡国際医療福祉大学	1	1
福岡女学院看護大学	1	1
純真学園大学	1	1
第一薬科大学	1	1
西九州大学	1	1
看護学部 総計	14	14

[専門学校]

学 校 名	合格	現役
福岡リゾート&スポーツ専門学校	1	1
麻生リハビリテーション大学校	1	1
麻生建築&デザイン専門学校	1	0
専門学校 総計	3	2

[海外の学校]

学 校 名	合格	現役
ユニカミラス大学(イタリア)	1	1
国立カレル大学医学部(チェコ)	1	1
国立マサリック大学医学部(チェコ)	1	1
海外の学校 総計	3	3

◎本年度卒業生(76期) 154名

◎進路決定者(76期) 108名

同窓会 本部役員(案)

役職	氏名	卒期
会 長	中 島 幸 男	高 10 期
副 会 長	吉 村 弘 美	高 28 期
副 会 長	藤 井 俊 雄	高 31 期
副 会 長	菅 原 隆 典	高 33 期
監 事	荒 木 敏 彦	高 20 期
監 事	鈴 木 弘 幸	高 28 期
名誉会長	船 橋 巖	学 校 長
顧 問	松 尾 英 生	高 6 期
顧 問	大 串 安 弘	高 7 期
顧 問	八 尋 良 久	高 11 期
事 務 局	光 成 研 二 郎	高 45 期

同窓会 関東支部役員

支 部 長	菅 原 隆 典	高 33 期
副支部長	白 壁 勝 直	高 42 期
副支部長	矢 幡 重 孝	高 45 期
顧 問	富 塚 恭 順	新中3期
顧 問	根 本 勲	新中3期
顧 問	大 場 優	高 17 期

同窓会 関西支部役員

支 部 長	原 田 耕 作	高 24 期
-------	---------	--------

令和6年度 事業報告

- 役員会活動
 - 4月 令和5年度 監査
 - 5月 役員会・総会幹事会・広報委員会(同窓会室)
 - 6月 役員会・総会幹事会・広報委員会(同窓会室)
 - 7月 役員会・総会幹事会・広報委員会(同窓会室)
 - 役員会・総会幹事会・広報委員会(三栄印刷)
 - 8月 役員会・総会幹事会(八仙閣)
 - 役員会・総会幹事会(八仙閣)
 - 9月 役員会・総会幹事会(同窓会室)
 - 令和6年 総会・懇親会
 - 10月 役員会・総会幹事引継ぎ会(同窓会室)
 - 11月 役員会・幹事会(同窓会室)
 - 1月 役員会・幹事会(同窓会室)
 - 3月 役員会・幹事会(同窓会室)
- 交流・総会・懇親会・親睦活動
 - 10月 関東支部同窓会
 - 11月 第40回JJHAF四校連絡協議会
 - 11月 関西支部同窓会
 - 11月 泰星会ゴルフコンペ
- 各種補助・記念事業活動
 - ・高校在校生への奨学費補助事業
 - ・東ティモールへの奨学費補助事業
 - ・中学修了生と高校卒業生への卒業証書入贈呈(3月)
 - ・高校卒業生への記念品贈呈(3月)
 - ・会報29号の発行と送付(8月)

令和7年度 事業計画 (案)

- 役員・総会幹事活動
 - 4月 令和6年度 監査
 - 5月 役員会・総会幹事会(同窓会室)
 - 6月 役員会・総会幹事会(同窓会室)
 - 7月 役員会・総会幹事会(同窓会室)
 - 8月 役員会・総会幹事会(同窓会室)
 - 9月 総会・懇親会(八仙閣)
 - 11月 役員会・総会幹事会(同窓会室)
 - 令和8年
 - 2月 77期 新幹事入会式(同窓会室)
 - 3月 役員会・総会幹事会(同窓会室)
- 交流・総会・懇親会・親睦活動
 - 10月 関東支部同窓会
 - 10月 第41回 JJHAF四校連絡協議会
 - 11月 関西支部同窓会
 - 11月 泰星会ゴルフコンペ
- 各種補助・記念事業活動
 - ・高校在校生への奨学費補助事業
 - ・東ティモールへの奨学費補助事業
 - ・中学修了生と高校卒業生への卒業証書入贈呈(3月)
 - ・高校卒業生への記念品贈呈(3月)
 - ・会報30号の発行と送付(8月)

令和6年度 決算書

(1) 前年度繰越金 (単位: 円)			
項 目	令和6年度決算	令和6年度予算	差 異
前年度繰越金	22,272,044	22,272,044	0
(2) 収入の部			
会費収入	4,828,800	4,910,400	△ 81,600
入会金	462,000	468,000	△ 6,000
会員年会費収入	1,298,000	1,400,000	△ 102,000
利息収入	4,121	3,000	1,121
寄付金	0	0	0
雑収入	0	0	0
収入合計	6,592,921	6,781,400	△ 188,479
(1) + (2) 合計	28,864,965	29,053,444	△ 188,479
(3) 支出の部			
通信費	85,211	90,000	4,789
消耗品費	26,394	40,000	13,606
旅費交通費	465,220	500,000	34,780
印刷費	12,909	30,000	17,091
渉外費	894,653	600,000	△ 294,653
事務費	471,352	500,000	28,648
会議費	274,000	350,000	76,000
慶弔費	95,000	100,000	5,000
奨学費	1,200,000	1,200,000	0
情報管理費	622,146	800,000	177,854
関東支部活動費	60,000	60,000	0
関西支部活動費	60,000	60,000	0
総会費補助	700,000	700,000	0
会報発行費	1,057,673	1,000,000	△ 57,673
雑費	29,341	100,000	70,659
予備費	197,750	600,000	402,250
支出合計	6,251,649	6,730,000	478,351
次年度繰越金 (1) + (2) - (3)	22,613,316	22,323,444	

令和7年度 予算書

(1) 前年度繰越金 (単位: 円)			
項 目	令和7年予算	令和6年予算	増 減
前年度繰越金	22,613,316	22,272,044	341,272
(2) 収入の部			
会費収入	4,795,200	4,910,400	△ 115,200
入会金	537,000	468,000	69,000
会員年会費収入	1,300,000	1,400,000	△ 100,000
利息収入	4,000	3,000	1,000
寄付金	0	0	0
雑収入	0	0	0
収入合計	6,636,200	6,781,400	△ 145,200
(1) + (2) 合計	29,249,516	29,053,444	196,072
(3) 支出の部			
通信費	90,000	90,000	0
消耗品費	40,000	40,000	0
旅費交通費	600,000	500,000	100,000
印刷費	30,000	30,000	0
渉外費	900,000	600,000	300,000
事務費	500,000	500,000	0
会議費	350,000	350,000	0
慶弔費	100,000	100,000	0
奨学費	1,200,000	1,200,000	0
情報管理費	700,000	800,000	△ 100,000
関東支部活動費	70,000	60,000	10,000
関西支部活動費	60,000	60,000	0
総会費補助	800,000	700,000	100,000
会報発行費	1,150,000	1,000,000	150,000
雑費	100,000	100,000	0
予備費	600,000	600,000	0
支出合計	7,290,000	6,730,000	560,000
次年度繰越金 (1) + (2) - (3)	21,959,516	22,323,444	△ 363,928

監査報告書

令和6年度同窓会会計に関する帳票並びに証票関係書類を
令和7年4月25日に監査し決算書が適正に作成されている
事を確認致しました。

荒木敏彦 印
鈴木弘幸 印

第3回イエズス会姉妹校同窓会共同イベント報告

2025年3月1日（土）に上智大学内会場で開催された第3回イエズス会姉妹校同窓会共同イベント「愛する母校を考える～イエズス会校の未来とは～」には、栄光学園同窓会、六甲学院伯友会、広島学院翠友会、上智福岡泰星会から合計51名の参加者が集い、上智学院理事長アガスティン・サリ神父を囲んで貴重な議論が繰り広げられました。

4校の歴史、背景を尊重し各校独立採算で運営されていることを基本に、現在六甲、広島にそれぞれ1名の神父在籍のみの環境のもと、いかにしてイエズス会教育を浸透されるのかについて、各校代表パネリスト4名（泰星会代表として立教大学国際経営学名誉教授の28期尾崎俊哉氏）から貴重なご提言をいただき、時間が足らなくなるほどの熱い議論が展開されました。もちろん結論は出ませんでした。ご参加頂いた4校同窓の皆さんには母校の現状課題と同窓としての解決策が共有できたのではないかと考えております。



会場を移した懇親会ではパネルディスカッションの余韻で4校同窓交えての議論が続き、大変有意義な時間となりました。

ちなみに上智福岡では4校で唯一、キリスト教ヒューマニズムを身につけているか、他者に仕えるリーダーシップを持っているか、グローバルコンピテンシーを持っているか、を大項目に6年間で自分の姿を評価するルービック評価が運用されており、神父不在でもイエズス会教育が日々実践されていることをご報告いたします。

関東支部長 菅原隆典（33期）

第22回 泰星会関東支部同窓会報告

2024年10月6日（日）、上智大学キャンパス内の会場で泰星会関東支部同窓会が6年ぶり（コロナ禍）に開催されました。

福岡から船橋学校長、大石前校長、吉岡桃子英語教諭にもご上京いただき、また梶山神父、萱場神父もお見えになられ、大学生30名を含む70歳の先輩から18歳の大学生まで世代を跨ぎ、過去最高参加者の80名の方々に旧交を温めていただきました。

現役大学生30人からの自己アピールや本校の先生方から卒業生へのビデオメッセージが投影されるなど内容も充実したひとときとなりました。

故郷・福岡でカトリック教育を受けたもの同士、東京で世代を超えた交流が楽しいのは言うまでもなく、泰星校歌、上智福岡校歌を皆んなで斉唱し、博多手一本で締めるのは格別です。



二次会には女子大学4年生も参加頂き、四ツ谷・しみち通りの居酒屋で大盛り上がりでした。

今回も企画、準備、運営にお手伝い頂いた関東支部執行部の白壁さん(42期)、矢幡さん(45期)、大石さん(57期)、お疲れ様でした。ありがとうございました。

2025年も10月4日(土)、上智大学キャンパス内の会場で開催を予定しております。

泰星会関東支部長 菅原隆典（33期）



第9回泰星会関西支部同窓会（開催24.11.09） 報告



11月9日（土）に9回関西支部同窓会を開催しました。

昨年ご出席いただいた7名のみなさんに加え、以前参加いただいて、昨年欠席された岡崎さん（30期）、安田さん（48期）も今年にご参加いただき、中島会長含め、11名の同窓会となりました。

中島会長のご挨拶そして乾杯のあと歓談にうつり、しばらくして自己紹介・近況報告をしていただきました。あとは歓談となり、あっという間の2時間でした。

二次会は岡崎さんご紹介のカラオケのお店で各自2曲ほどずつ歌い、10時半にお開きとなりました。

昨年に続き多くのおみなさまにご参加いただき楽しい時間をすごすことができました。



41期 小池昌洋さんが東京海上ホールディングス株式会社 代表取締役社長にご就任されました。

このたび東京海上ホールディングスの社長に就任することとなりました。当社は世界44の国・地域で保険事業を展開しており、私自身は日本・北中南米での勤務を通じ仲間と世界の中に安心と安全をお届けする様、尽力して参りました。その間、母校の教え“地の塩、世の光”が一つの指針であり続けたと感じています。母校の更なる発展を祈念申し上げますと共に、更に自己研鑽に励み、役目を果たせる様、精一杯努めます。

同窓会会費納入のお願い

創立以来、卒業生も10,193名となりました。

今まで年会費の納入は毎年の卒業生と同窓会総会の出席者が納める会費等で運営されております。

「会員の皆様一人ひとりの力強い協力でさらなる発展」を目標に日々邁進していきたいと思っています。

経済情勢も厳しい中、会員各位の暖かいご理解とご支援をお願い致します。

●終身会費／50,000円 ●年会費／3,000円

※同封の振込用紙にて振込をお願い致します。

※終身会費を納入頂いた方は、年会費は必要ありません。

※最近、学校同窓会事務局・友人・知人等の名前を騙り、同窓生の家庭へ電話がかけられているとの情報がありますが、学校・事務局からは直接個人宅へ電話をすることは一切ありません。何かご不明な点がございましたらホームページまたはFAX・郵便で事務局へご連絡下さい。

同窓会会費納入状況

令和6年度 年会費納入者（111名）

卒期	氏名	卒期	氏名	卒期	氏名	卒期	氏名
2期	稲 永 稔	34期	阿 部 成 樹	45期	清 田 知 法	61期	岩 井 裕 樹
3期	藤 田 邦 基		荒 瀬 陽 一		水 田 洋一郎	62期	小 西 晃 宏
	西 田 浩 文		菅 文 博	46期	井 尾 智 範	63期	時 政 草太郎
5期	江 副 正 一	37期	野 瀬 武 也		大 田 悟		中 村 亮 太
10期	嘉 松 茂 幸		西 村 普 一	47期	吉 永 光 廣		ビッシェル 友樹
	岩 佐 福 三	39期	富 田 義 之	48期	田 嶋 誠 也		市 来 隼 人
12期	友 納 義 昭	41期	石 田 勝 彦		青 木 隆 宣	64期	広 松 悟
18期	笹 田 哲 矢		藤 原 論		諸 石 裕 介	65期	尾 石 晃 一
20期	荒 木 敏 彦		武 田 壮太朗	49期	河 田 茂 樹		福 井 隆 介
23期	高 木 昇		磯 貝 健 哉		工 藤 博 司		真 鍋 尊 彦
	中 村 義 徳	42期	古 賀 正 梧	50期	若 杉 朗 仁		吉 田 匡 慶
	緒 方 義 則		藤 井 靖 士		陳 帝 圭		力 武 裕太郎
	柴 田 欣 朗		藤 田 尚 士		岩 本 壮一郎	66期	島 勇 一
	川 村 浩 之		波多江 正 剛	51期	宮 崎 啓 成		尾 石 隆 行
24期	原 田 耕 作		伴 英 樹		矢 野 亮 介	67期	定 行 隆 昌
25期	齊 藤 純		津 田 真 二		簗 原 弘 明		石 橋 沙 知
27期	森 暢 弘		白 壁 勝 直		笹 田 良	69期	小 川 真江留
28期	鈴 木 弘 幸		金 川 朋 由		嶋 田 祐 介		殿 村 早 瑛
	吉 村 弘 美	43期	萩 原 健 一		井 口 洋 一	71期	大 倉 優一郎
	佐 藤 文 重		梶 原 収 臣	53期	高 橋 秀 明	72期	磯 部 実 桜
	藤 井 伸 夫		吉 田 斉 章	54期	佐 藤 慶 太		鶴 原 日出近
29期	草 垣 勝 義	44期	西 坂 大 助		御 鍵 寛 孝	74期	前 山 十 郎
	仲 順 一		天 羽 純 一		石 見 拓 人		高 橋 福 人
30期	岡 崎 朗	45期	光 成 研二郎	55期	柴 山 亮 輔	75期	大 藤 央 晃
	高 宗 幸 生		生 野 貴 史		嶋 田 裕 樹		安 川 菜々子
32期	新 納 逸 郎		矢 幡 重 孝		村 嶋 宏 紀		津 田 伸太郎
33期	星 野 俊 幸		中 原 剛	56期	宮 川 宗一郎		
	中 山 貴 幸		桧 垣 忠 宏	60期	帆 足 政 孝		

終身会費納入者（500名）

過去終身会費を納入頂いた方の一覧を掲載しております。

卒期	氏名	卒期	氏名	卒期	氏名	卒期	氏名
旧制中学校	山 川 辰 幸	30期	山 田 秀 二	40期	牧 山 美 好	47期	葉 勝 億
新制中学校	堤 敏 雄		井 上 忠 光		米 村 修 一	48期	宇都宮 崇 人
	根 本 勲	31期	早 川 卓		牧 草 浩 之		田 中 亮 悠
	浦 俊 雄		衣 笠 哲 史	41期	簗 原 康 二		杉 直 樹
	渡 辺 綱太郎		増 崎 博 則		谷 秀 和		田 淵 晶 也
	篠 原 隆 義		赤 城 格		手 嶋 史 朗		段 智 久
	矢 野 孝 士		原 野 和 芳		加 藤 伸 司		倉 員 正 光
	甲 斐 清 人		野 入 修	42期	平 嶋 崇 史		清 水 康 仁
	末 若 直 司		田 中 晃		安 倍 弘 和		山 名 健 史
	福 井 宗 陽		藤 井 俊 雄		西 山 和 義		江 藤 慎 治
新制高校2期	堤 敏 雄		田 中 淳		米 田 宝 広		岡 敦
3期	森 邦 蔵		吉 竹 孝 介		往 田 卓		金 子 慶 史
	山 田 博		原 康 一		川 口 貴 裕		菊 池 倫 龍
4期	浦 俊 雄		山 下 恭 平		一 木 克 之		自 見 倫 敦
5期	平 田 敬	32期	久 米 典 彦		小 塚 武 典		田 浦 康 明
	渡 辺 綱太郎		永 岡 映 二		後 藤 祐 之		徳 永 和 佳
6期	諸 石 量 蔵		朝 長 道 生		杉 雄 介		中 村 昭 裕
	櫛 茂 樹		江 崎 嘉 春		津 覇 雄 三		濱 田 芳 蔵
	山 崎 允 久		松 岡 潔		安河内 進		安 田 誠
	矢 野 孝 士		高 山 克 彦		大 串 奈緒史		山 下 幸 樹
	森 浄		木 下 顕 伸		永 島 藤 吾	49期	上 野 裕 介
7期	中 村 孝 志		中 島 大 象	43期	保 利 俊 雄		江 崎 太 郎
	大 串 安 弘	33期	菊 池 仁 志		吉 田 尚 史		赤 司 憲 彦
9期	松 井 梓		永 田 雅 士		児 玉 康 典		近 藤 匡
	山 川 勲		品 川 敦 彦		吉 村 太 輔		吉 野 悠
	永 井 浩 道		新 島 三 行	44期	船 越 禎 広		市 島 久仁彦
10期	中 西 英 貴		鳥 越 徹		吉 田 耕 平		小 野 匡 彦
	中 島 幸 男		古 閑 康 浩		東 義 隆		鳥 居 晋太郎
	田 中 建 彦		菅 原 隆 典		柴 田 光太郎		中 村 憲 彦
11期	石 田 勝 一	34期	福 井 智 明		安 川 英 輔		松 岡 賢
	水 野 龍		川 端 幸 一		柳 澤 義 和		宮 本 大 介
13期	源 元 洋 樹		岩 本 司		天 本 弘 毅		八 尋 雄 平
16期	大 川 泰 博		野 村 信 介		古 賀 智 治		安 藤 幸 滋
	川 辺 董		大 隈 寛 記		宮 原 昌 太		石 本 和 久
17期	大 水 正 人		吉 川 衆 陽		吉 田 将 博		大 庭 幸 治
18期	志 佐 幾 範		長 崎 浩 一		井 上 昌 宏		佐 田 悠 輔
	馬 場 恵 介		久 保 隆 一		北 田 功 治		園 田 智 広
19期	新 貝 邦 雄		山 田 佳 明		米 田 幸 司		松 尾 暁 憲
20期	岩 室 義 康	35期	齊 田 巖		篠 崎 元 哲		三 坂 征 嗣
	尾 上 隆 光		井 上 信 弘	45期	白 鳥 拓	50期	村 方 健 治
	上 田 正 博		弓 部 治 一郎		松 尾 成 吾		井 上 政 志
	古 川 徳 治		高 村 努		宮 城 和 暢		筑 紫 聡
23期	川 上 聖 司	36期	吉 田 元 彦		大 竹 秀 平		江 田 智 一
	松 井 忠 之		柳 井 淳 一		小 城 左 直		王 丸 泰 成
	岡 部 成 敏	37期	多 田 雄 亮		安河内 弘		大 塩 節 幸
	山 元 眞		八 尋 茂 一		大 串 奈津貴		相 埜 泰 至
25期	松 田 敏 雄		浅 原 弘 徳		加 藤 佳 史		茂 地 圭 一
	石 塚 浩 志		井 上 憲 一		木 村 芳 三		村 田 直 久
	山 下 洋 生		神 野 弘 光	46期	後 山 泰 一		川 嶋 優 介
26期	山 本 泰 久		吉 田 典 弘		秋 永 和 彦		中 林 雷 太
27期	馬 場 正 佳		富 岡 隆 史		緒 方 宏 充		村 上 隆 介
28期	藤 木 康 宏	38期	江 崎 嘉 十		陶 山 忠 義		増 田 浩 一
	尾 崎 俊 哉		二 橋 広 樹		西 隆 俊		江 崎 大 輔
	佐々木 淳		福 田 隆 一		永 野 真喜雄		藤 原 和 哉
	迎 洋 介		上 山 孝 治	47期	横 溝 雄一郎	51期	木 原 徳 人
	堤 正 徳	39期	加 藤 剛		清 水 裕 之		相 良 悠 二
	藤 井 伸 夫		菊 池 篤 志		田 村 大 吾		戸 嶋 太 一
29期	青 木 悟		羽 廣 健 仁		西 坂 次 郎		真 子 圭 輔
	大 石 英 雄		外 山 敬 一		日名子 健 司		佐々木 博 康
	松 岡 智 夫		向 坊 重 広		王 丸 陽 光		里 永 知 洋
	本 莊 哲		高 田 宗 尚		河 邊 利 典		松 田 透
30期	西 田 慎 司	40期	武 井 秀 樹		佐 藤 万 木		柴 田 大 介
	緒 方 秀 信		田 中 慎一郎		野 本 和 範		相 良 光 一

卒期	氏名
51期	秋 本 大 輔 川久保 尚 德
52期	大 坪 潤 田 代 雅 洋 松 田 直 渡 口 龍 太 大 庭 尚 史 名 倉 将 司 有 岡 将 基 市 川 礼 人 草 野 大 樹 坂 井 俊 介 坂 井 勇 介 芹 川 正 興 富 田 慶 一 富 永 一 樹 鳥 居 翔次郎 廣 瀬 道 宣 栗 田 卓 村 上 公 一
53期	大 迫 憲 太 窪 田 明 久 村久木 洋 一 岩 村 淳 一 高 野 宏 山 本 圭一郎 若 松 秀 典 石 井 大 樹 石 松 哲 郎 浦 山 耕太郎 竹 崎 万 恭 西 隼一郎 原 豪 志 馬男木 勇 人 宮 崎 裕 明 權 藤 大 介 平 田 一 平 円 田 圭 亮 川 崎 恒 治 権 藤 公 樹 杉 原 輝 洋 西 村 智 和
54期	河 野 晃 輝 島 田 顕 弘 辻 彰 太 山 崎 英 治 今 井 智 之 岩 尾 恵仁斉 熊 谷 和 貴 日名子 政 人 柴 田 英 明 筒 井 孝 昭 曾 野 正 士 高 倉 英 彰 藤 澤 宏 亘 吉 田 統 樹
55期	中 村 公 紀 武 藤 泰 典 渡 辺 智 之 石 井 太 郎 権 藤 亮 二 渡 辺 雄 太 藤 島 弘 併 江 崎 弘 茂 野 田 紘 志 前 田 裕 薫 後 藤 昌 希

卒期	氏名
56期	東 真 行 才 田 昌 弘 高 地 秀 平 赤 司 篤 彦 岡 本 新 也 猿 渡 公 平 名 取 雅 航 漁 崎 祐 平 石 本 隆 浩 笹 野 佑 介 知 念 澄 志 中 村 俊 介 西 田 秀 明 二 田 一 磨 緒 方 友 孝 田 中 健 嗣 春 岡 朋 陸 目 野 恭 平 熊 谷 拓 哉 高 木 友 博 西 郡 慶 今 任 弘 樹 中 原 弘 貴 中 村 謙 文 大 石 智太郎 大 庭 啓 和 田 辺 恭 介 宮 本 音 哉 楠 木 謙太郎 富 久 雄 一 青 木 秀 平 57期 畑 中 晋太郎 渡 辺 博 之 入 江 望 尾 上 林太郎 河 野 仁 哉 俵 亘 中 村 康 志 山 下 怜 生 58期 佐 藤 尚 人 山 崎 彰 悟 池 口 暢 俊 中 庭 一 誠 矢毛石 陽 太 金 江 剛 曾 野 雄 士 富 田 俊一朗 中牟田 賢 古 野 肇 筒 井 宏 光 鶴 翔一郎 安 森 研 60期 岡 原 弘 明 熊 谷 浩 紀 村 山 広 樹 伊 田 典 史 伊 東 昌 剛 大 塚 慶太郎 亀 井 久 彰 61期 岸 勇太郎 多 田 雄 亨 居 倉 聖 川 崎 友 寛 後 藤 和 貴 田 中 誠 剛 長 生 昌 紘 濱 部 周 平

卒期	氏名
61期	淵 野 仁 志 富 田 英 祐 井 上 昂 也 岸 川 政 弘 佐々木 亮 司 松 尾 光 大 上 田 健太郎 62期 江 口 雄 一 大 竹 優 太 岡 本 新 平 古 澤 賢 悟 目 等 勝 悟 内 田 奎太郎 田 中 智 大 63期 永 淵 大 河 案 浦 峻 石 田 直 己 河 村 優 太 田 島 慶 一 瀧 岡 紀 之 安 元 和 博 矢 野 喜三郎 藤 野 隆 大 上 田 一 貴 64期 植 村 亮 也 半 田 阿斗武 合 田 新 哉 南 里 有 哉 加 藤 翔 一 長 村 健 黒 瀬 智 弘 本 莊 雄一朗 65期 相 浦 真 人 青 駿之介 東 経 行 内 田 裕太郎 清 原 以於理 瀬 頭 広 典 高 山 将 一 立 川 裕 基 田 中 隆 斗 中 村 龍 志 中 山 晋太郎 林 太 郎 廣 田 壮 平 松 本 尚 希 宮 崎 醇 八 木 良 彰 山 口 拓 米 永 和 巨 66期 牛 島 大 笠 原 大 生 宿 里 正 顕 繁 谷 隆 広 高 木 孝 典 高 田 聖 也 田 中 猛 豪 田 中 悠 貴 寺 田 光 汰 刀 祢 計 浩 松 田 浩 範 牛 島 知 陽 副 田 聖 悟 67期 河 村 健太郎 北 村 康 浩 坂 井 法 仁 高 橋 樹 大

卒期	氏名
67期	波多江 利 樹
68期	浦 翔 太 城 島 寛 鈴 木 靖 貴 瀬 部 航 佑 武 田 悠 希 田 中 拓 人 直 江 将 史 本 多 孝 近 真 鍋 有 希 69期 浅 桐 菜々子 井 上 晏 寿 江 田 隆 志 冲 亮 太 杉 本 陽 香 田 中 伸 旺 林 田 崇 寛 皆 元 博大朗 武 藤 研志郎 山 田 美 咲 山 部 祐 太 70期 加 来 千 空 川 邊 響 才 田 亮太郎 坂 口 史 夏 鈴 木 芳 奈 高 見 勇 楽 西 江 萌 71期 井 手 康 紀 稲 富 祐 輝 薄 井 七 海 大 谷 ひまり 川 根 尚 子 神 田 瑞 月 城 島 雲 仁 中 村 祐佳子 御 厨 日向代 72期 井 上 鈴 巴 菊 池 尚 也 柴 田 航 73期 次 田 圭 佑 廣 田 暢 彦 74期 中 本 沙 希 徳 山 慎 一 75期 澁 田 俊 弥 蘭 田 遼 永 海 葵

平尾校舎聖堂





つながる、ひろがる、上智の輪。



昨年同窓会の写真を
閲覧することができます!

LINE QR



上記のQRコードを読み込んでいただき、友達追加をして頂くと、
昨年同窓会の写真を閲覧することができます。是非ご覧下さい。



第23回 関東支部同窓会のお知らせ

開催日時：令和7年10月4日(土) 15時から受付

開催場所：上智大学11号館地下ラウンジ(予定)

参加費：[一般]5,000円(同窓会年会費含む) [学生]1,000円

問い合わせ先：関東支部長 菅原隆典(33期) 携帯電話 090-9154-1540 メール t.sugahara1117@gmail.com

第10回 泰星会 関西支部同窓会のお知らせ

開催日時：令和7年11月8日(土) 18時30分～

開催場所：大阪ガーデンパレス 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1-3-35(電話 06-6396-6211)

会費：5,000円(同窓会年会費含む)

申込：出席希望者は原田まで事前にご連絡ください。(着席形式のため人数を把握します)

携帯：090-1392-0496

上智福岡泰星会ゴルフコンペ



令和6年11月12日(火曜日) 幹事 48期卒 濱田芳蔵・田嶋誠也

伊都ゴルフ倶楽部にて、上智福岡泰星会ゴルフコンペを開催いたしました。

Weekdayにもかかわらず、16名の参加者にて開催されました。今回は7期卒の大先輩から63期卒の後輩と57歳もの年の差コンペとなりましたが天気にも恵まれ、本年の酷暑明けの快適な気温で、母校の思い出話に花を咲かせながら、母校の絆で終始和気あいあいと参加者の笑顔溢れるコンペとなりました。

蹴星会活動報告書

第32回JJHAF杯(サッカー部OB対抗戦)

2024年11月17日 福岡フットボールセンターにて、イエズス会4校(栄光学園、六甲学院、広島学院、上智福岡)のサッカー部OB戦JJHAF杯を開催しました。残念ながら、2度目の地元優勝は逃してしまいましたが、前夜祭、試合、懇親会にも多くの方々にご参加頂き、姉妹校との親睦の輪を広げることが出来ました。

以下、試合結果

第一試合	栄光	6-5	広島・六甲合同
第二試合	福岡	2-0	広島・六甲合同
第三試合	栄光	3-0	福岡

優勝
栄光学園



上智福岡中学高等学校同窓会（泰星会） 開催のお知らせ

●日時 令和7年9月20日（土曜日）

16:30 受付開始

17:00 総会

18:00 懇親会 *着席形式を予定しております

●会場 八仙閣本店

福岡市博多区博多駅東2-7-27 TEL：092-411-8000

●会費 5,000円

・会費のお支払いは当日現金のみとなっております。

・別途同窓会年会費3,000円を頂いておりますが、終身会費をお支払い済の方は不要です。

・終身会費の受付も当日行います(50,000円)。

昨年に引き続き同窓会を開催いたします。

泰星・上智福岡のつながりは一生続きます。同級生はもちろん、先輩・後輩と関係を持つことでお互い助け合うこともできます。また本校の先生方にも声をかけて多数の参加を募っております。

多くの卒業生のご参加をお待ちしております。ご参加頂けます方は、下記のいずれかの方法で9月1日(月)までにご回答頂きますよう、よろしくお願い致します。

ちねん きよし
幹事：56期 知念 澄志
kiyoshichinen0706@gmail.com

1 返信用葉書

同封の返信用葉書にご記入の上、ご返送下さいますようお願い致します。

2 オンライン申し込み

QRコードまたは下記のURLから『〇期 名前』とご記入をお願い致します。

<https://chouseisan.com/s?h=c8c40d6e6b1a4f6bbd9c543ff75d992e>

ご不明な点がある方はkiyoshichinen0706@gmail.comまでご連絡ください。

対応させていただきます。



上智福岡中学高等学校同窓会事務局

〒810-0032 福岡市中央区輝国1-10-10
TEL：092-715-9094 FAX：092-715-9095
上智福岡中学高等学校事務局 TEL：092-712-7181

同窓会ホームページ <https://www.sophia-taisei.gr.jp>

同窓会メールアドレス info@sophia-taisei.gr.jp

変更などの連絡は、ホームページまたはFAX・郵便でお願い致します。